

公益財団法人日米医学医療交流財団 留学助成

研修報告書 (2023年度 助成者)

作成日 2023年8月23日

氏名 (フリガナ)	栗山 凌 (クリヤマ リョウ)
研修先機関名	Hawaii Tokai International College
研修期間	2023年8月14日 (月) ~ 8月19日 (土)
大学名	大分大学
学年	5年

この研修を通して、第一に、英語を用いた問診能力やケースプレゼンテーション力の向上を強く実感できた。日本の大学で学んだ各疾患の知識をもとに鑑別診断を想定しながら、英語で必要な情報を聞き出したり、ケースプレゼンテーションをしたりすることは自分が想像していたよりも難しく、初日に医学知識と英語力の両方が不可欠であることを痛感した。そこで、その日の夜からルームメイトとともに症候から鑑別診断を互いに出し合い、また、各大学で学んだ問診の英語表現を共有した。このように対策を重ねることで日を経るごとに自信をもって参加できるようになった。一方で、実際の臨床現場では患者さんの心情に寄り添いながら診察することが重要であることも学ぶことができた。今回の研修ではその点を十分に達成することができず、現時点での自分の英語力の限界を知ることができた。今後も英語力の向上に努めたいと感じた。

次に、現地で活躍される医師の方々による講義も興味深く聴講することができた。ひとりひとりの先生方が異なる背景を持っていることが印象的に感じられた。キャリアの経験を共有してくださる中で、それぞれの先生方が様々な困難を克服されてきたことを自然と感じられ、尊敬の念を抱くとともに自分も先生方のような医師になりたいと決心することができた。また、具体的なキャリアパスの選択肢についても詳細に学ぶことができ、自分の将来を考えるうえで大きな助けになったと感じた。

また、本プログラムに参加した他大学の日本人学生と貴重な出会いの機会を得ることができた。それぞれの学生が明確に自分の目標を持っており、それに向けて努力を重ねていることが研修を通じて感じられた。全国から様々な目標を持った学生と出会うことができ、刺激を受けるとともに自分自身も努力していきたいと強く感じた。

最後に本プログラムを実施して下さった日米医学医療交流財団の皆様、東海大学の皆様をはじめとしたすべての方々に深く感謝申し上げます。今回の経験を無駄にしないよう邁進いたします。重ねて御礼申し上げます。